

令和2年度 行政評価表

担当課	伊奈町子育て支援センター
章名	第3章_人を育て、はじける笑顔_輝くまち
節名	第1節_子ども・子育て支援の充実
施策名	4-地域の子育て支援

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	今後に向けた課題・方向性	● 保育所及び放課後児童クラブは充足率が高く、今後の待機児童発生が大きな懸念となっていますが、その一方、就学前人口は減少傾向にあり、ニーズの増加と人口の推移のバランスを見極めながら取組みます。 ● 保育ニーズが多様化することが考えられるため、一時保育、病後児保育、延長保育など保育事業の検討を行いながら、待機児童の解消、少子化対策に引き続き取組みます。 ● 幼児教育(就学前児童の教育)の充実に向けて、保育士等の質の向上を図るとともに、人材の確保に努めます。 ● 今後の児童の減少を見据えた保育施設のあり方について検討します。 ● 児童虐待が大きな問題となってきたことから、子どもを取り巻く環境の変化への取組の充実にも努めます。 ● 里帰り出産など母子不在時の対応や面接拒否の案件などについては、他市町村保健部門や関係部署との連携を図ります。

まちづくり目標値	指標名		目標(令和6年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

成果指標の推移		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	6,403	6,338	4,314	0	0	2,024

今年度の 施策達成度	A	A 施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。（進捗率71～100%）
		B 施策の見直し、改善等の検討余地がある。（進捗率31～70%）
		C 施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。（進捗率0～30%）
施策達成度 の理由 （施策に対する 今年度の実績 及び効果）	・相談は、電話、センター内でのほかにメールで対応を開始した。また助産師、歯科衛生士等の専門的な相談事業の充実を図り、窓口を広げた。各種相談で育児不安を解消することができた。 ・親子教室と障害児通園施設の保護者を対象にした懇談会を開催し、就学支援につながった。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設や玩具の消毒、換気用サーキュレーターの使用、予約制による人数制限等を設け安心して遊べる場の提供をした。	

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	新型コロナウイルスの影響で人との接触が減り、周囲に相談できる機会が減少している。子育て情報をインターネットで検索するが、多様な情報量からの選択に困る保護者が増加している。
	住民ニーズの変化について	家庭で過ごす時間が増え、子どもとの関わり方の相談が増えている。
	展開した事業は適切であったか	専門的な相談は需要が多く、募集人数を上回るほど好評なものもあった。
	施策を達成するうえでの障害について	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、他機関と連携しながら多岐にわたる事業展開をすすめる必要がある。

次年度以降における施策の具体的な方向性	身近な育児の仕方や専門的な対応等の相談体制の充実により、多くの住民が安心して出産・子育てできるような支援内容の見直しをする。
---------------------	--

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	ホームページを定期的に更新し、常に新しい情報を発信する。
----------------------	------------------------------